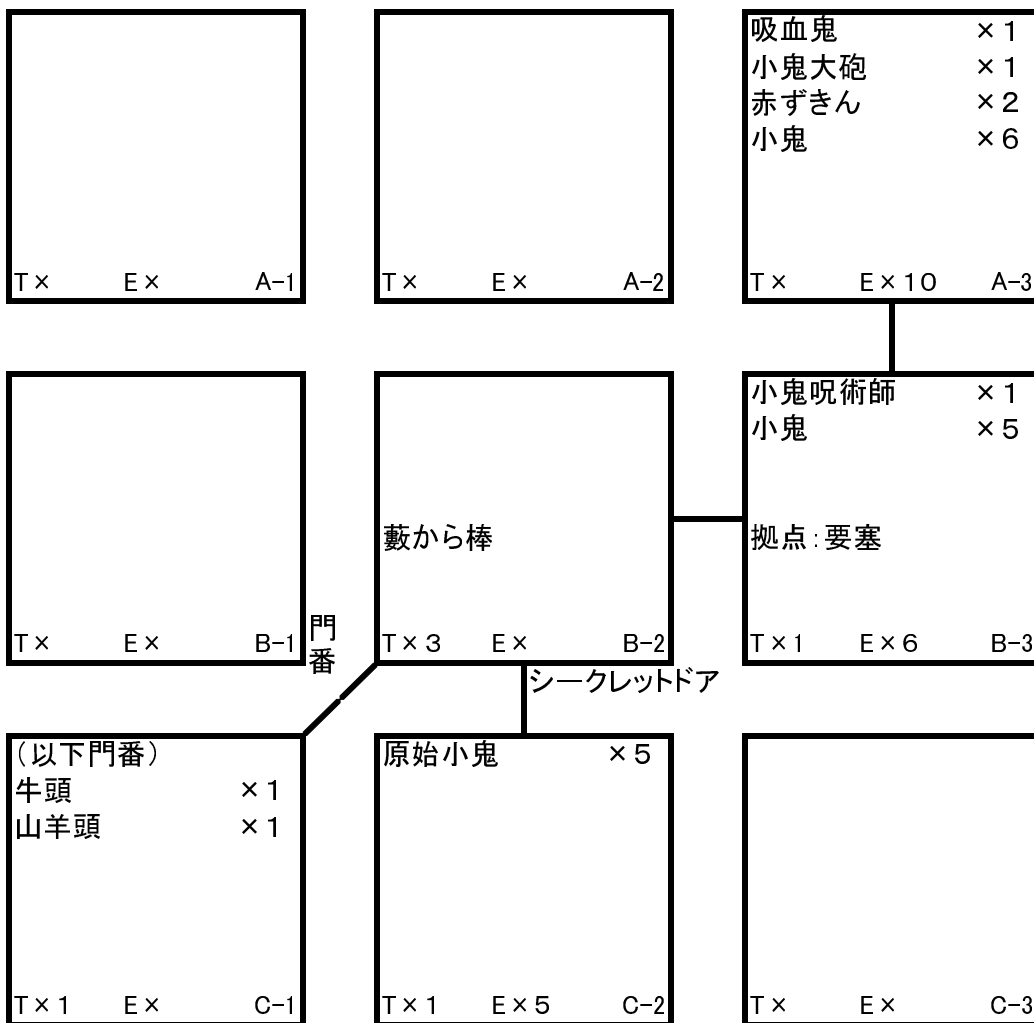


百万迷宮の英雄



導入:

王国の入口に小鬼英雄が現れる、PC達が見に行くと、何か言いたげにして倒れる。
 解放してやると、小鬼の国が侵略を受けたので助けて欲しいと言う、名前は“類稀なる”コンガ。
 承諾すると自分のつけていた【小鬼の襟巻き】をくれる、欲しければ【だんびら】もくれる。
 疲労困憊で付いてこれないが、仲間が隠れて居るかもしれないと言ってくれる。

C-1(入口):

部屋には何もないが、小鬼の国には不釣り合いな立派な門があり、牛頭の像と山羊頭の像が立っている。
 トラップ判定に失敗して通ろうとすると、【門番】の効果で奇襲扱いの戦闘になる。

B-2:

【藪から棒】の部屋、解除すればC-2の方へ何か動いていったのが分かる。
 C-2側の壁を調べると隠し通路が見つかる。

C-2:

原始小鬼が隠れている、PC達が友好的に接するなら【お酒】を1本くれる。

B-3:

要塞が築かれていて、小鬼呪術師が上から【流れ星】を飛ばしてくる。
 代償の生産力がなくなるか、小鬼が2匹以下になると、【小鬼の踊り】で仲間を呼ぶ。

A-3:

小鬼の国を手始めに侵略を始めた吸血鬼が玉座に控えている【憑依】で【鬼族指揮】を取っている。

吸血鬼を倒せば、小鬼達は宮廷を英雄と崇めたて、通常ルール通り領土にする事が出来る。
 その場合、小鬼英雄のコンガと、原始小鬼5匹はモンスターの民になる。
 それとは別に、王国変動表で民が増える時に1d6追加し、最終的に増えた民の半分は小鬼である事が分かる。